



第3回 洲本市下水道事業審議会

2024.10.9

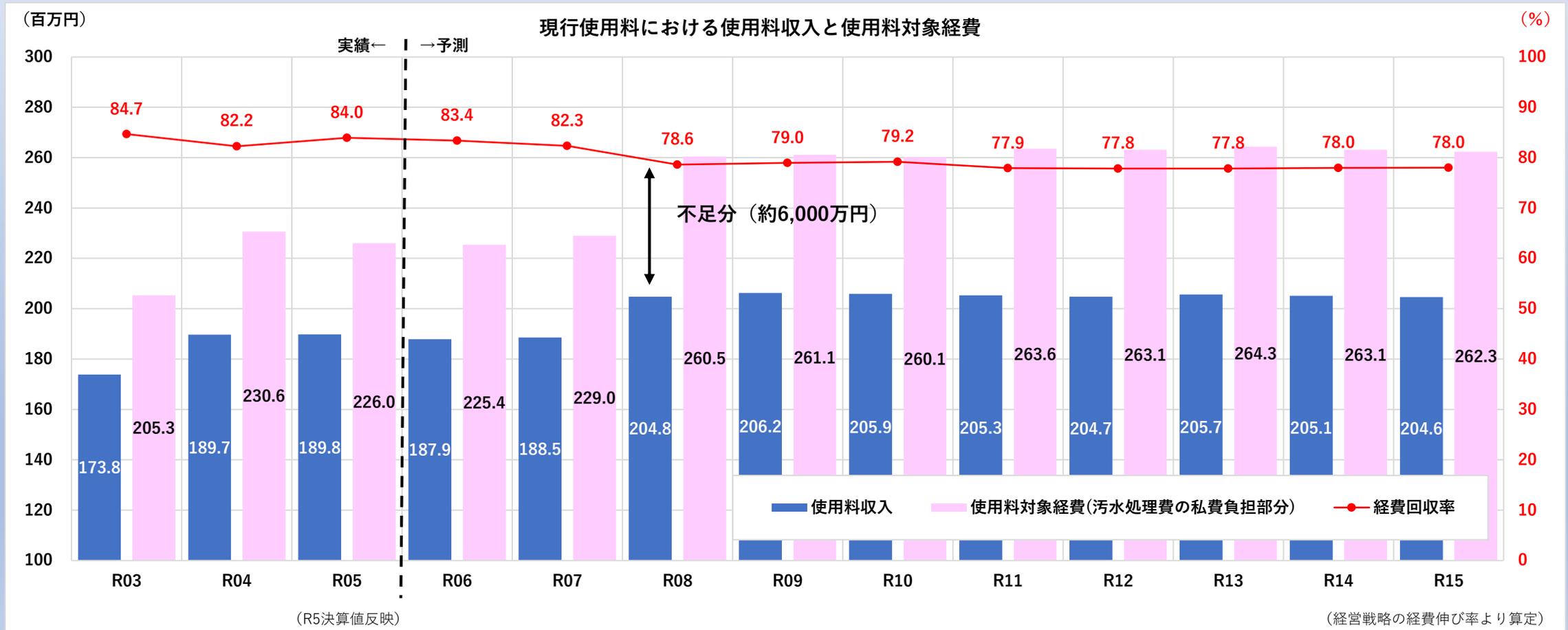
審議会スケジュール (予定)

	日 程	議 題
第 1 回	令和6年 5月	<ul style="list-style-type: none">・ 下水道事業の現状・ 排水量の見通し・ 財政収支の見通し・ 現状の問題点・課題
第 2 回	令和6年 8月	<ul style="list-style-type: none">・ 現行の使用料体系・ 使用料見直しの事例整理・ 使用料見直しの方向性
第 3 回	令和6年 10月	<ul style="list-style-type: none">・ 使用料見直し (案)・ 兵庫県下の事業者との比較・ 水道料金・下水道使用料
第 4 回	令和6年 12月	<ul style="list-style-type: none">・ 答 申

第2回審議会の振り返り

① 使用料収入と使用料対象経費（私費負担部分）

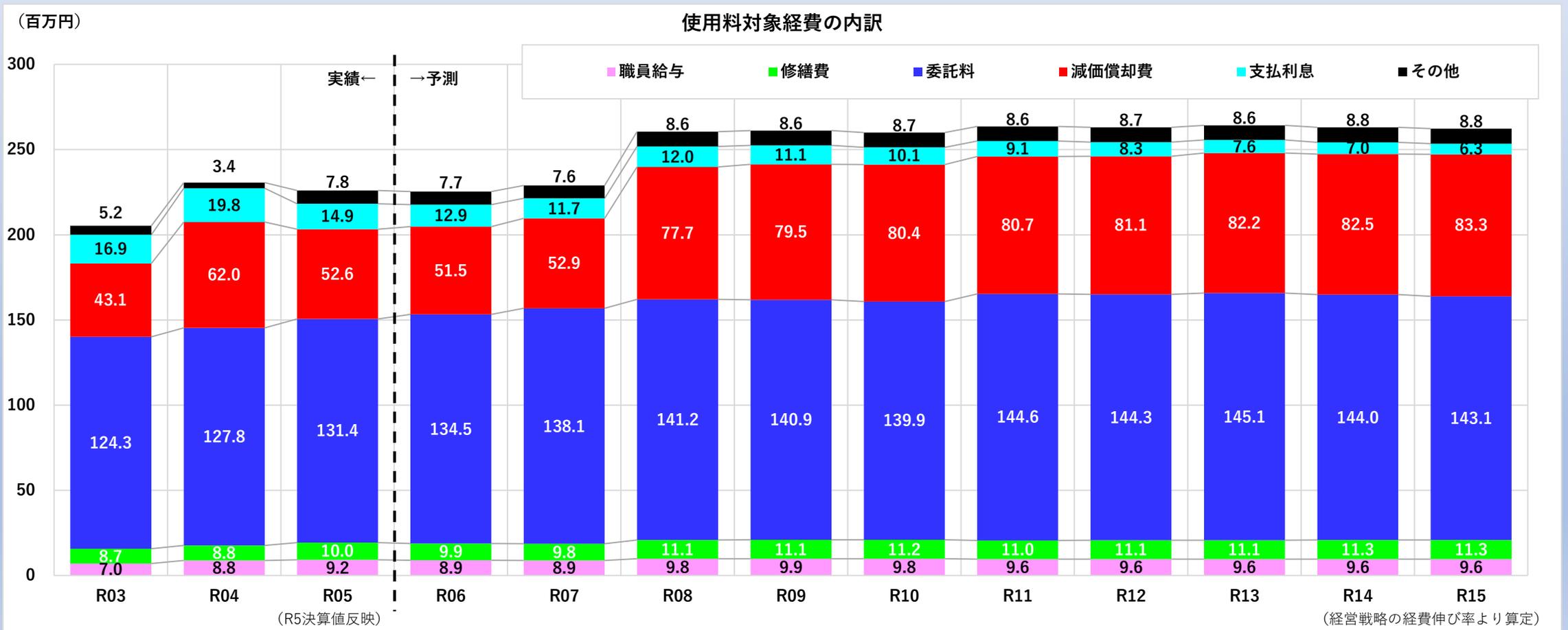
- ・ 使用料対象経費が使用料収入を上回り、その不足分が他会計繰入金（基準外）等によって賄われる。



第2回審議会の振り返り

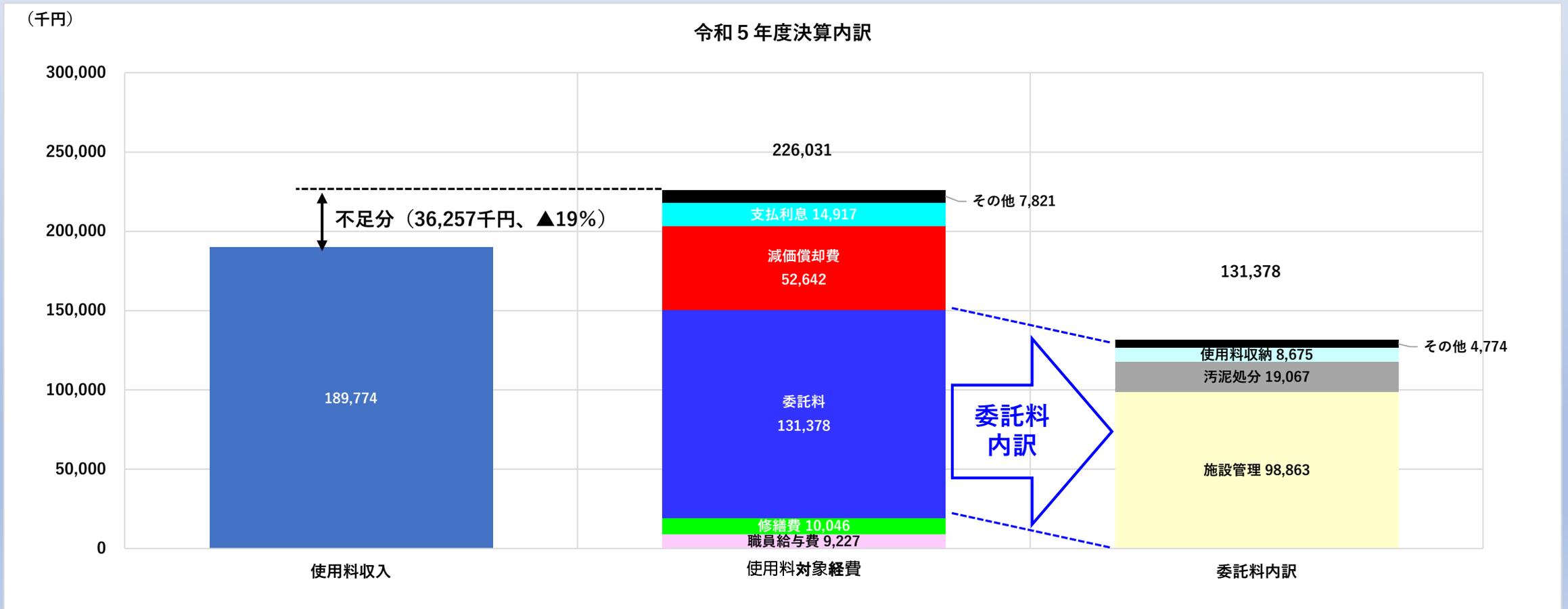
② 使用料対象経費（私費負担部分）の内訳

- ・ R7に約9億円の投資を予定しているため、減価償却費がR8から増加している。



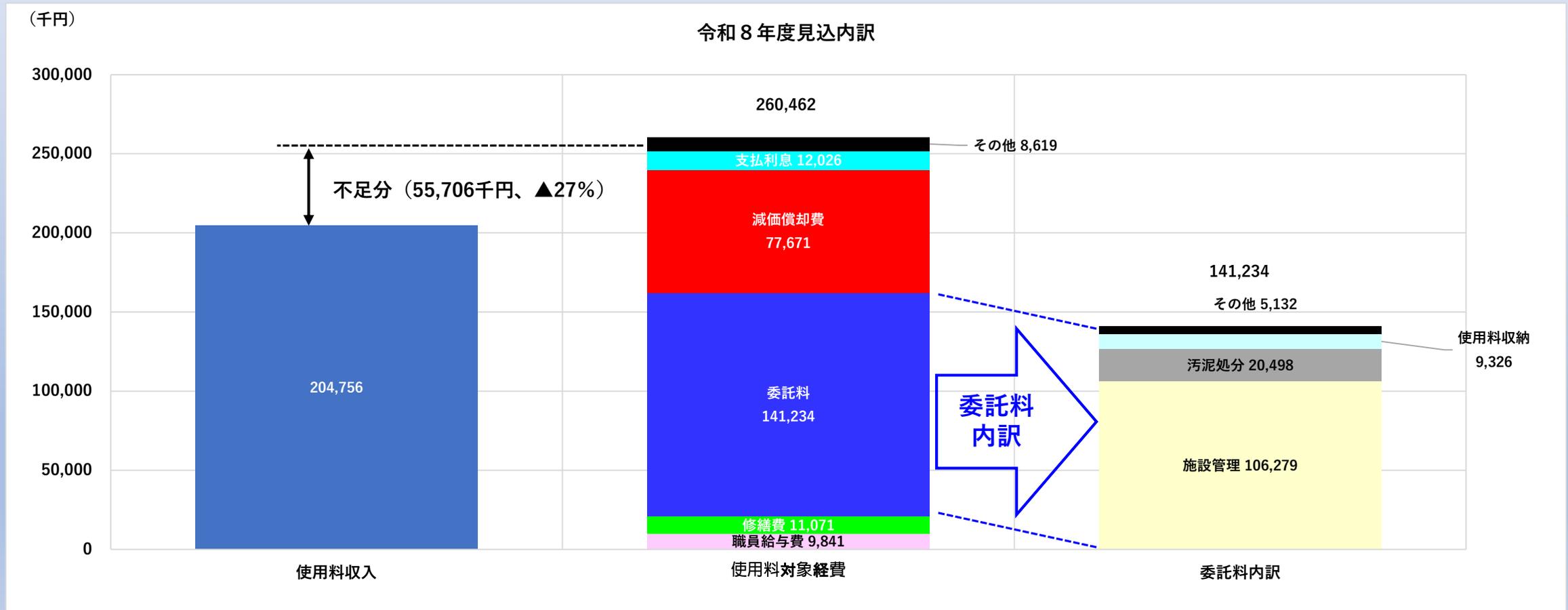
令和5年度決算内訳

- ・ 使用料対象経費のうち減価償却費と委託料が約80%を占めている。
- ・ 委託料の内訳は、施設管理の割合が75%で最も大きく、次いで汚泥処分、使用料収納、その他とつづく。



令和8年度見込内訳

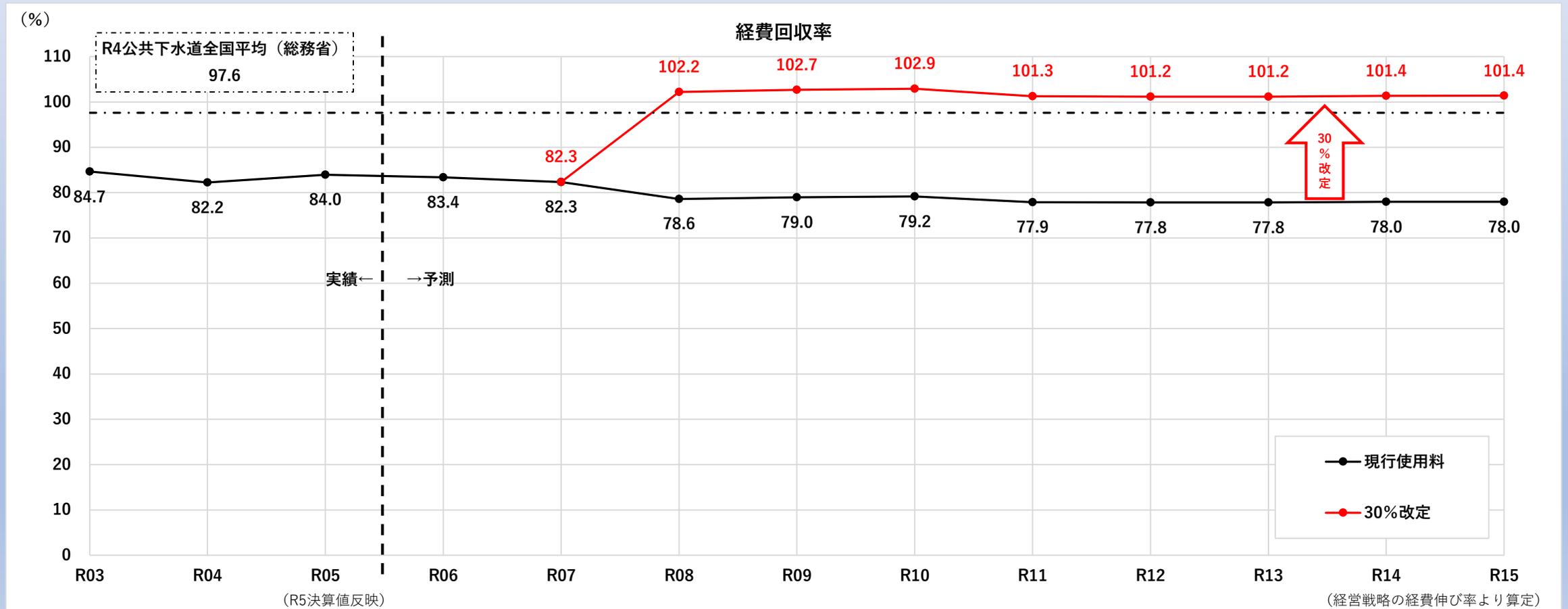
- ・ R8では約60,000千円の使用料収入の不足、経費回収率も80%を下回る見込み（P3参照）であるため、30%を目安とした使用料改定が必要となる。



第2回審議会の振り返り

④ 経費回収率100%

- ・ 経費回収率100%以上を目標とする場合、改定率30%を目途とした使用料改定が必要となる。



1. 使用料見直し (案)

① 使用料単価

② 淡路島2市との比較 (一般汚水)

① 使用料単価

- ・一般汚水、公衆浴場ともに現行の使用料単価に対して、一律30%の改定とする。

(税抜)

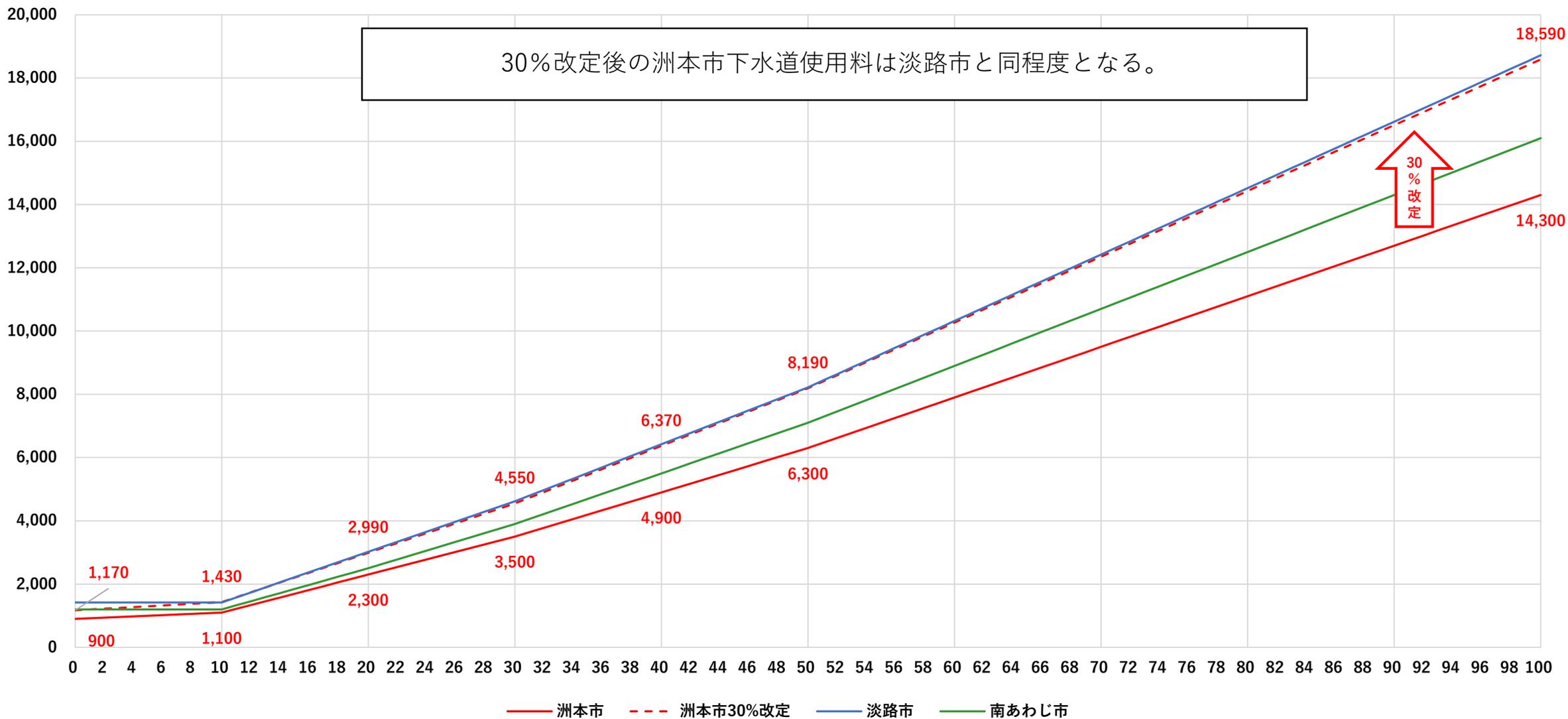
区分	使用水量		現行 使用料単価	30%改定		
				使用料単価	値上げ幅	改定率
一般 汚水	0m ³		900円	1,170円	+270円	30.0%
	1m ³ ~	10m ³	20円	26円	+6円	30.0%
	11m ³ ~	30m ³	120円	156円	+36円	30.0%
	31m ³ ~	50m ³	140円	182円	+42円	30.0%
	51m ³ ~	100m ³	160円	208円	+48円	30.0%
	101m ³ ~	300m ³	210円	273円	+63円	30.0%
	301m ³ ~		230円	299円	+69円	30.0%
公衆 浴場	0m ³		900円	1,170円	+270円	30.0%
	1m ³ ~		110円	143円	+33円	30.0%

② 淡路島2市との比較（一般汚水）

(円、税抜/月)

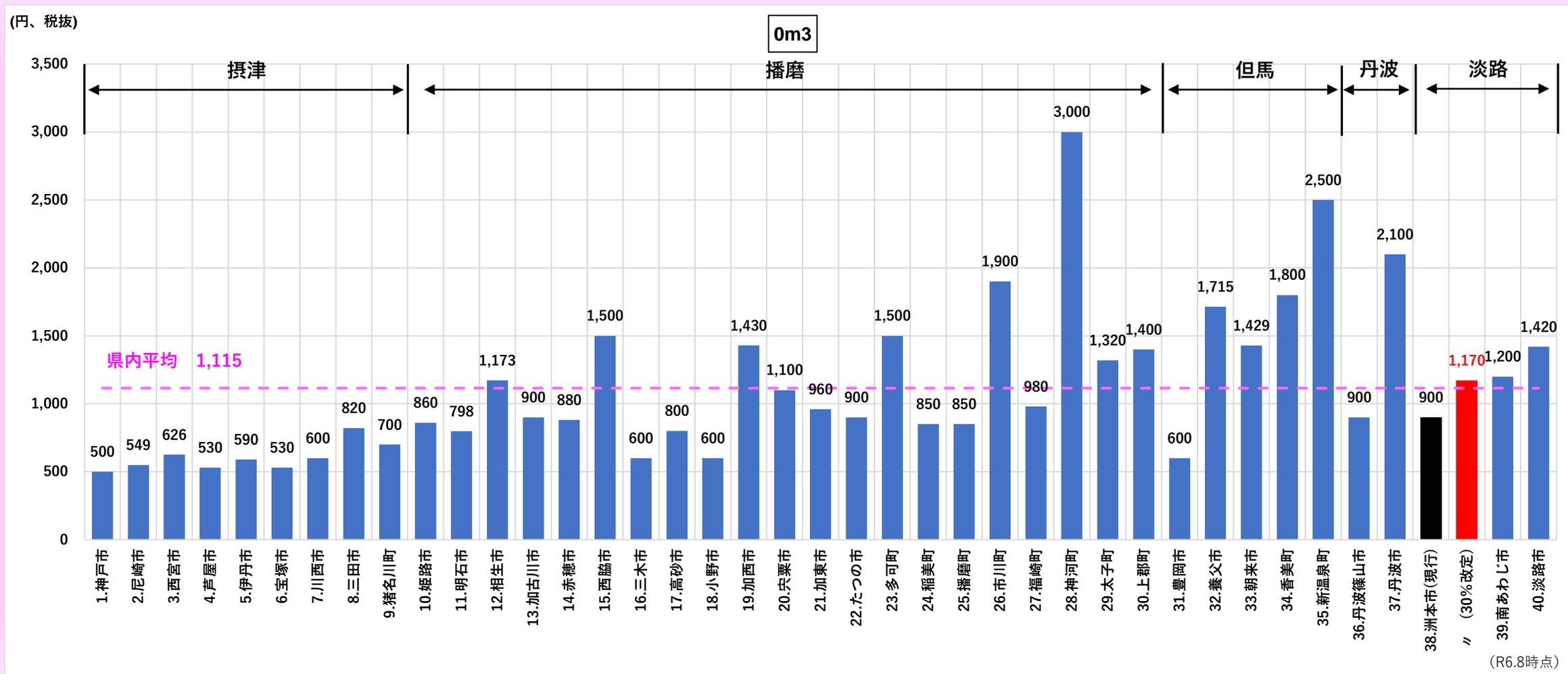
淡路島2市との比較（洲本市30%改定後）

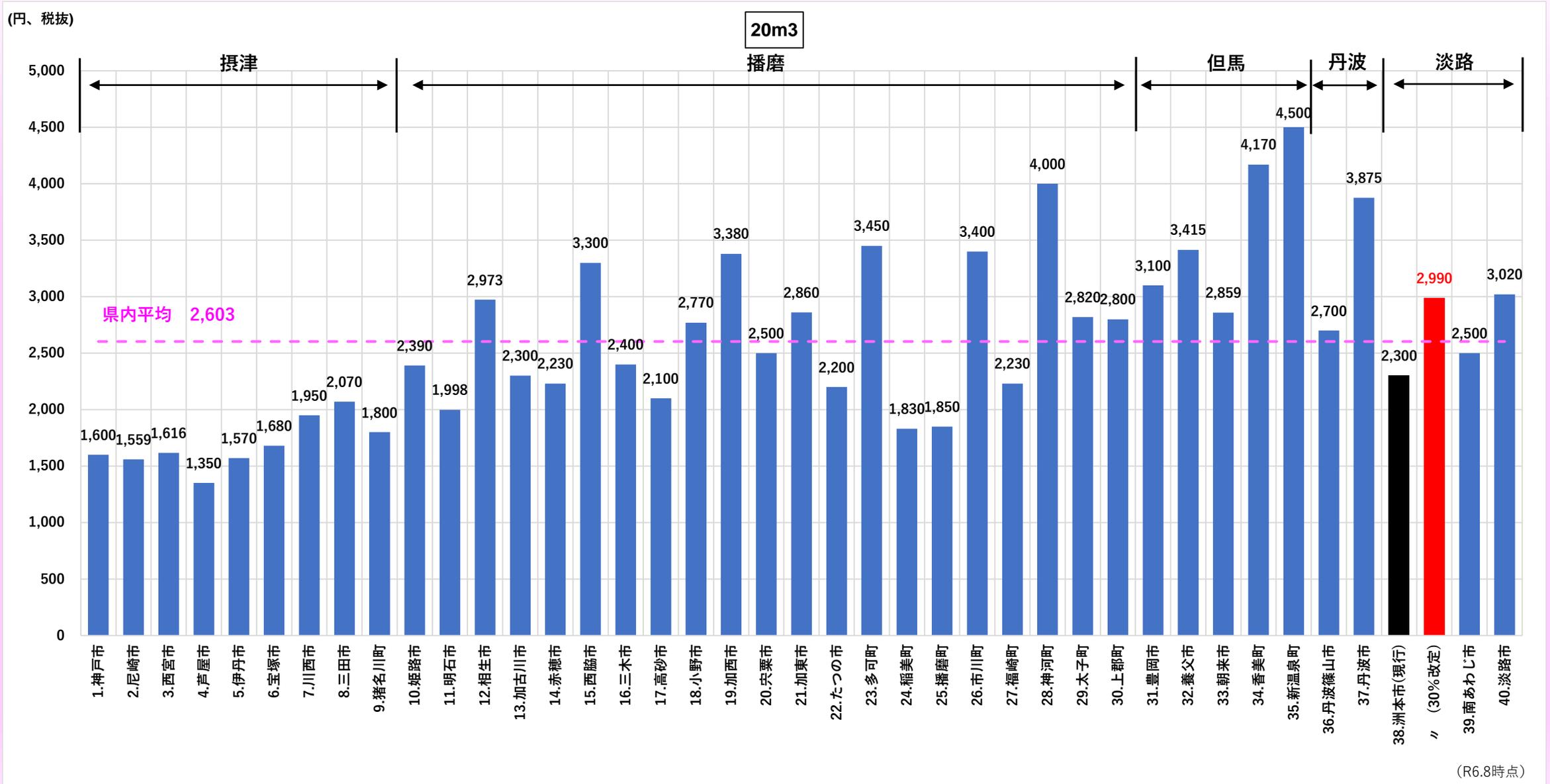
30%改定後の洲本市下水道使用料は淡路市と同程度となる。

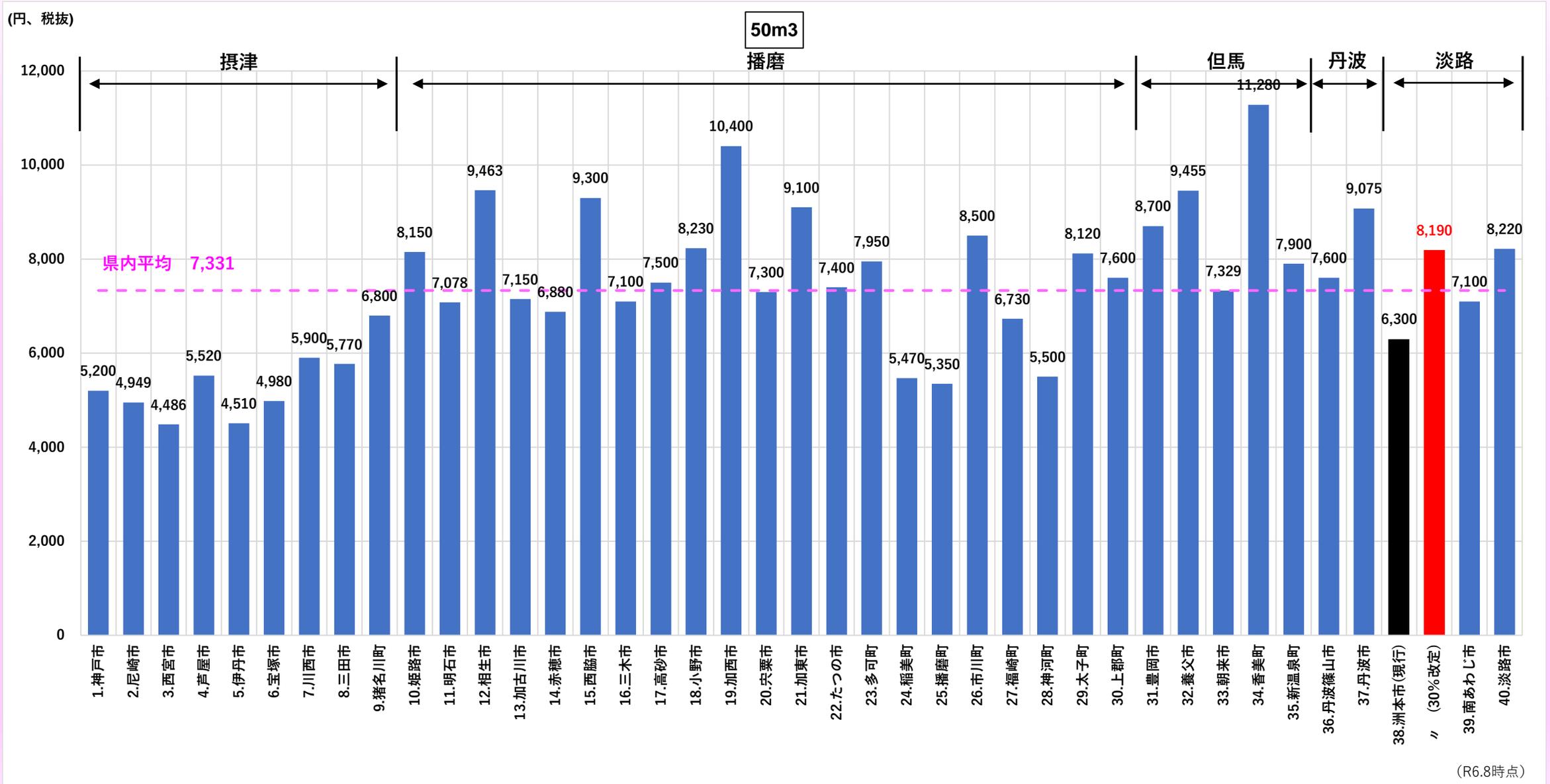


2.兵庫県下の事業者との比較

・神戸市や尼崎市など人口密度の高い摂津では、県内平均（R6.8時点）よりも使用料は低いが、人口密度の低い淡路や但馬では県内平均よりも使用料は高い傾向にある。



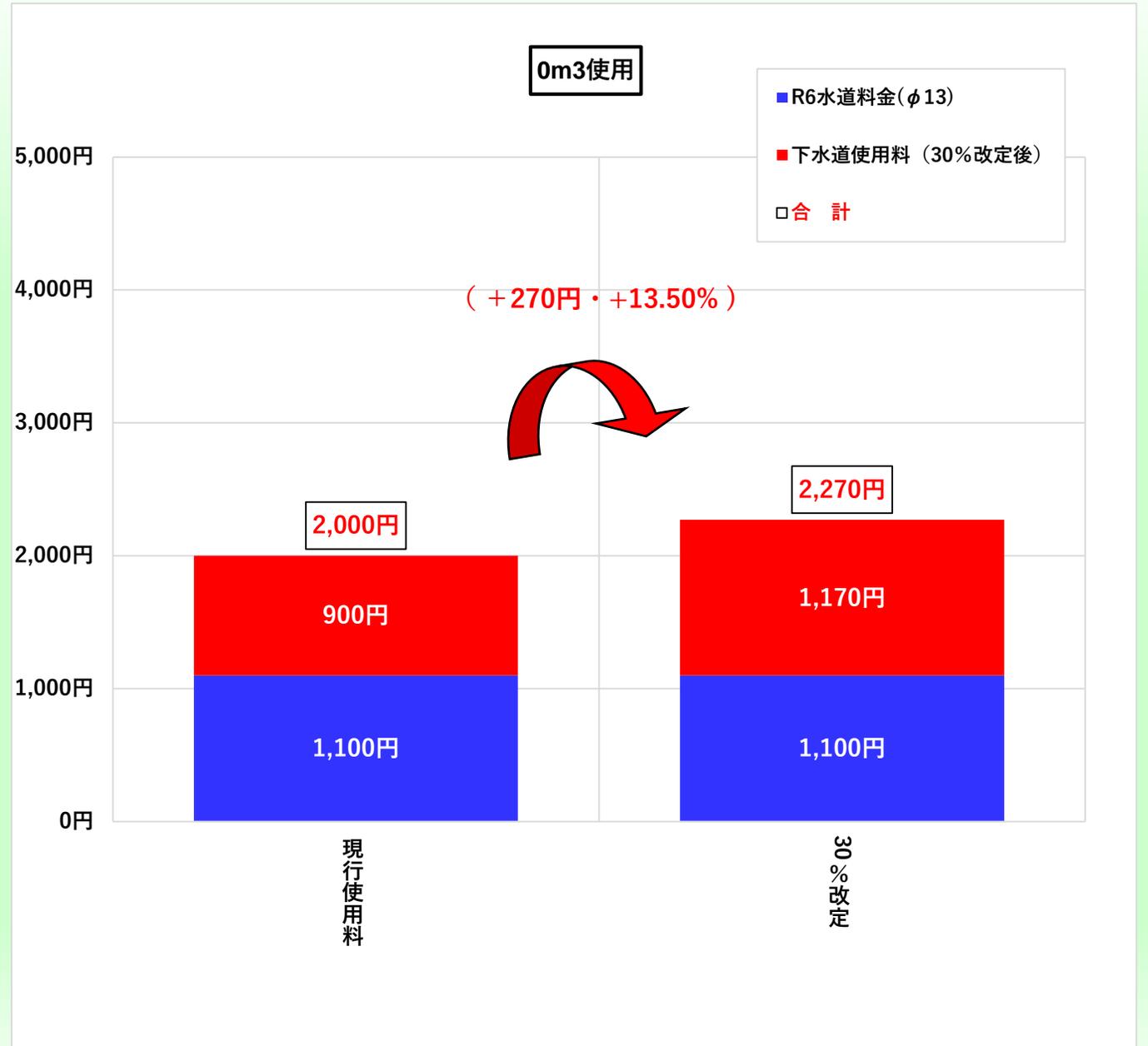




3.水道料金・下水道使用料

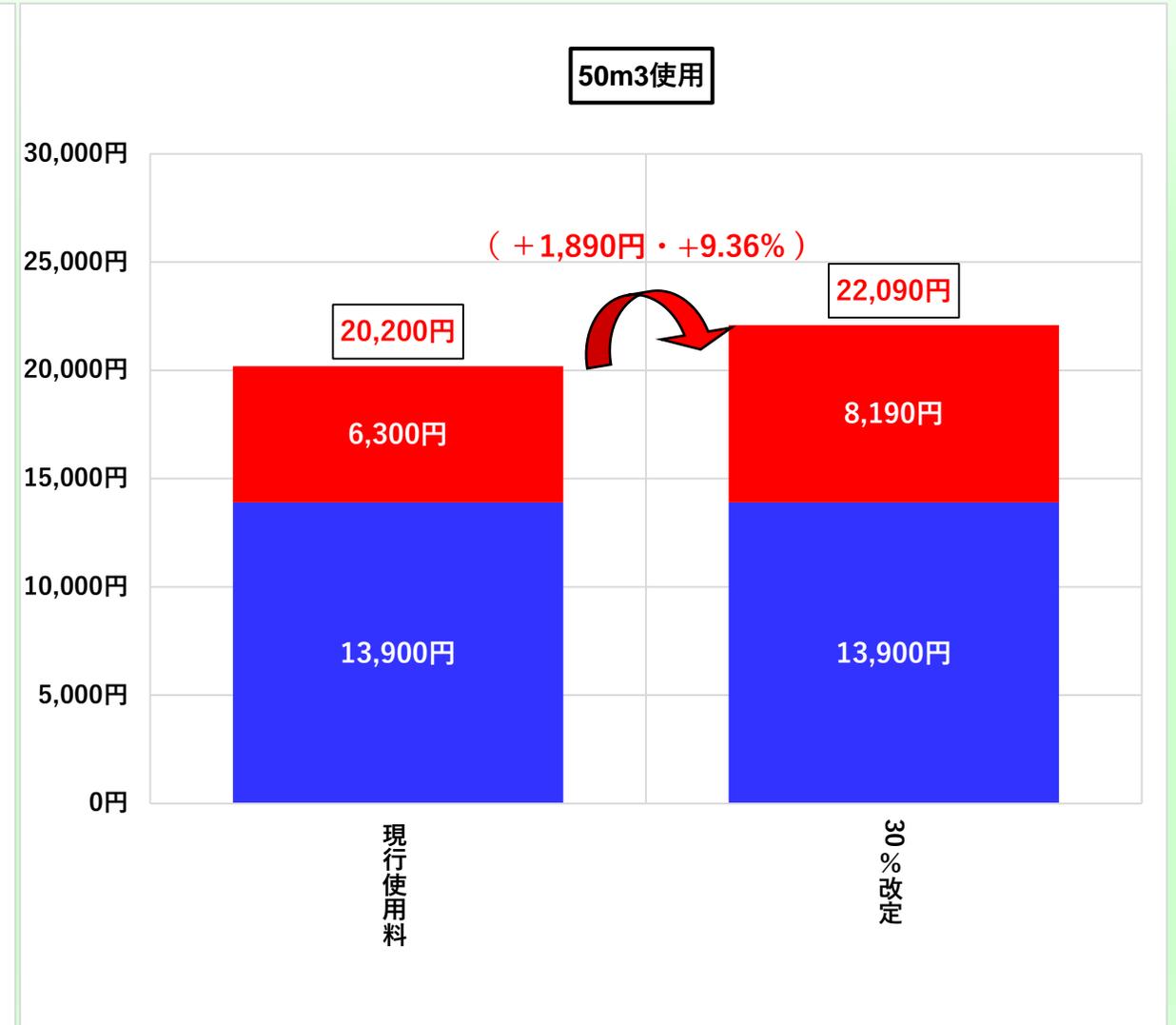
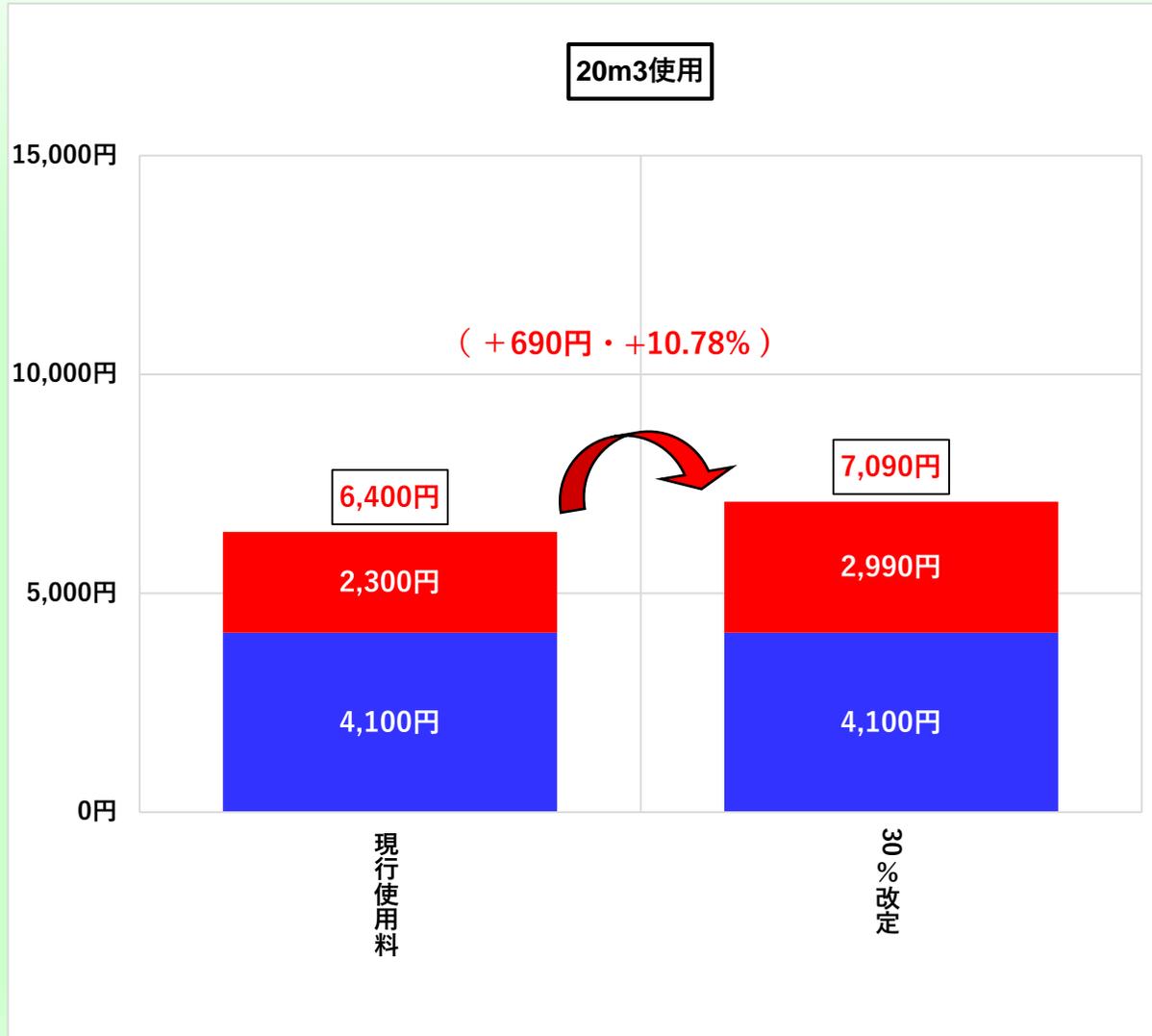
・本市の下水道使用料は水道料金と併せて徴収している（淡路広域水道企業団（上水道）の料金徴収システムと統合）。

・1ヶ月あたりの下水道使用料では各使用水量毎の改定率は一律30%であるが、水道料金（φ13）も含めた改定率は10%前後となる。

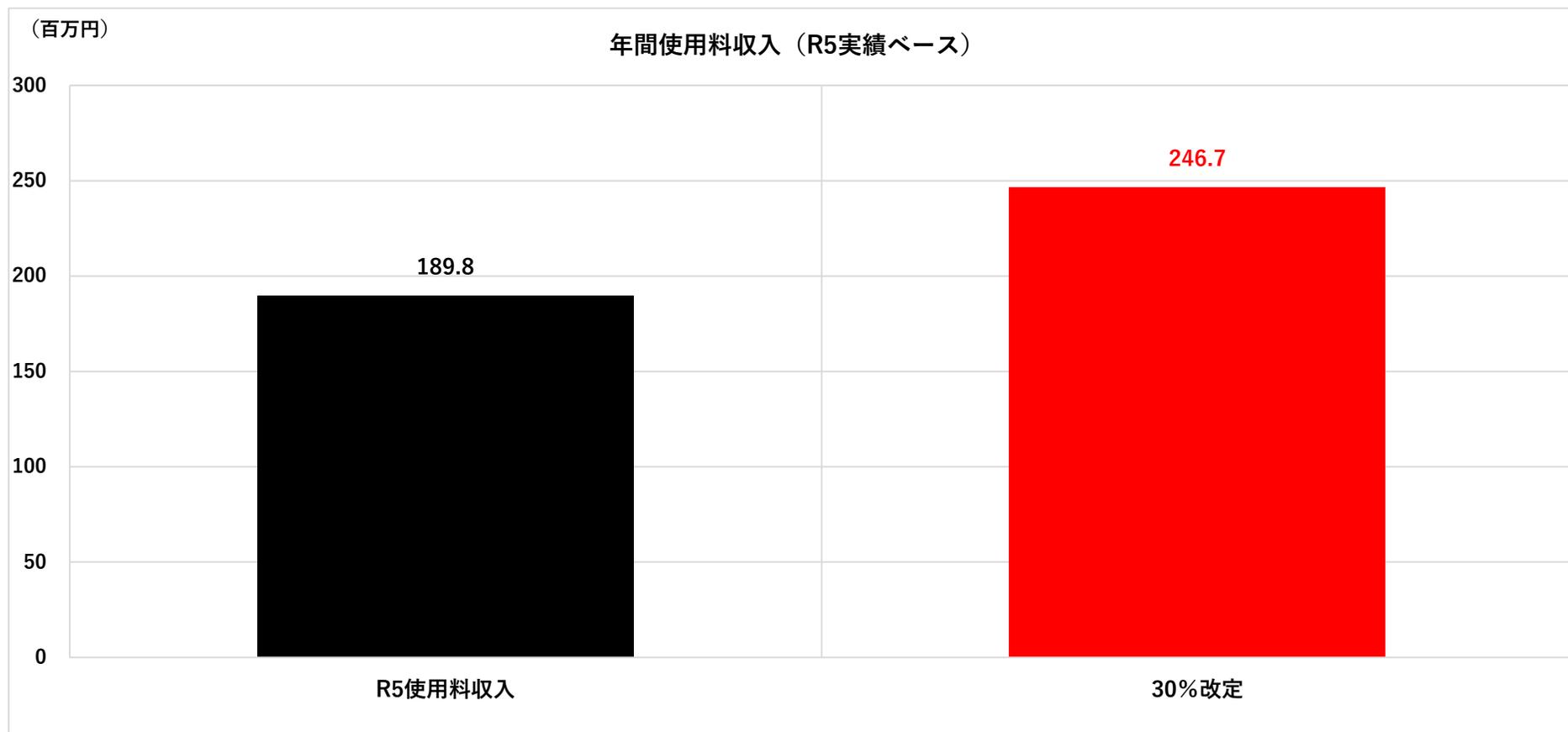


■ R6水道料金(φ13) ■ 下水道使用料(30%改定後) □ 合計

(税抜)



- ・見直し後の年間使用料収入は約2.5億円となり、約0.6億円の増収となる（令和5年度実績ベース）。



4. むすび

下水道使用料の改定率を30%とすることで、使用料算定期間として定めた令和8年度から令和12年度における経費回収率は100%を達成する見込みであり、「独立採算の原則」に基づいた下水道事業運営が可能となる。

今後も安定した下水道サービスが提供できるよう、健全な事業運営に努めます。